

アジア政経学会 2014年度第3回理事会 議事録

1. 日時 2014年7月19日(土) 16:00~18:00

2.会場 立教大学池袋キャンパス 16号館第二会議室

3.理事・監事総数 26名(理事24名、監事2名)

4.参加者 22名(理事:大橋、梶谷、金子、加茂、川島、巖、小嶋、澤田、清水、園田、高橋、竹中、田村、永井、中溝、平岩、松田、丸川、三重野、山田、監事:滝口、佐藤)
欠席:山本、渡邊、高原、園田

5.議長 竹中理事長

6.議事

(ア) 16時00分に竹中千春理事長が議長席に着き、開会を宣言、総務担当・川島真理事から、本日の欠席者が4名にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、丸川氏、川島氏の二名、滝口、佐藤の両監事を指名し、いずれもこれを受諾した。その後、議案の審議に入った。

(イ) 前回(2014年5月31日)の理事会議事録の確認をおこなった。

◆議案1 理事選出方法について

竹中理事長より、理事選出方法に関して、一般財団法人への移行に伴い、会員投票により評議員を選出し、評議員より理事を選出する必要がある旨、報告された。他方、評議員の任期は4年、理事・監事は2年のため、来年の前半に新理事会を選出する必要があると指摘され、かかる新理事会の選出方法を検討したいと指摘された。

金子理事より、配布資料「2015年度 会員投票実施要領(案)」に基づき、選出方法案が説明された。

竹中理事長より、2014年12月20日の理事会で被選挙人資格を選定すべきだと提案された。その際、現行の評議員、評議員選定員は除く旨、指摘された。そして、2015年2月と2015年4月11日(土)に理事会を開催すべきだと提案された。さらにアジア選挙学会はこれまで選挙管理委員会を設置せず、総務担当理事がその職務を担ってきたため、今回も同様の措置で行うべきだと提案された。

以上の提案は満場一致で承認された。

◆議案2 2014年度全国大会について

加茂理事より、配布資料に基づき全国大会が無事開催されたことの報告と、かかった経費などについて説明が行われた。竹中理事長より加茂理事を始めとする運営責任者の努力

に対して、感謝の意が伝えられた。

◆議案 3 東日本大会について

高橋理事より、別添資料に基づき、説明が行われた。特に防衛大学校で開催されるため、事前に参加者リストを確定する必要があるため、その旨を HP とメールで周知徹底する必要があることが指摘された。

また自由応募分科会に関して、同一会員が同一年度に報告することは本来認められるものではないが、本年度に関しては諸事情に鑑みて、特例としてこれを認められたいと提案された。以上の提案に対して、竹中理事長はこれを特例とすることで承認したいと発言した。

以上の提案は満場一致で承認された。

◆議案 4 西日本大会について

三重野理事より、配布資料に基づき、現在の開催状況が説明された。中溝理事より、グローバル化の進展とナショナリズムの台頭というテーマで、共通論題を検討したい旨、提案された。

これに対して、竹中理事長は、本日は時間が足りないため、次回の理事会で具体的な提案を審議するよう提案された。

◆議題 5 『アジア研究』の編集状況について

丸川理事より、配布資料に基づき説明が行われた。これに対して、竹中理事長は、来年度の全国大会までに予定通り、全ての『アジア研究』を刊行するよう要請した。

◆議題 6 J-STAGE について

丸川理事より、配布資料に基づき説明が行われた。これに対して、竹中理事長は、財務的裏付けで苦勞すると思うが、着実に進めるよう、要請した。

◆議題 7 ニュースレターの編集状況について

清水理事より、ニュースレターの編集状況が説明された。その際、今後逝去された会員に対する追悼文の掲載に関して、基準を設けるべきだと提案された。竹中理事長は、上原一慶会員の逝去をケースとして、基準を設けるよう要請した。

◆議案 8 ホームページの更新に関して

梶谷理事より、J-STAGE への移行をきっかけとして、契約の見直しや競争入札の実施を検討すべきであると提案された。これに対して、竹中理事長は、梶谷理事と小嶋・財務担当理事を中心に、見直しを進めるよう、要請した。

◆議案 9 定例研究会について

巖理事より、9月と12月、さらに可能であれば2月の理事会で定例研究会を開催したいとの旨、提案された。竹中理事長は、この提案に同意した。

◆議案 10 国際交流

園田理事が作成した資料に関する審議が行われ、台湾との国際交流に関して、審議が行われた。また永井理事より、韓国で行われる ASIA Economic community Forum に関しては、竹中、永井、中溝の各理事に加え、阿古会員が参加予定であると報告された。

◆議案 11 入・退会者について

川島理事より、入会者8名、休会者3名と報告され、いずれも承認された。

◆その他

竹中理事長より、6月末までに一般財団法人としての事業報告と会計報告が完了した旨、報告され、本件に尽力した関係者に感謝の意が述べられた

小嶋理事より、江藤・会計担当理事補佐が一身上の都合にて辞任し、有沢会員がその後任となることが報告された。

以 上

竹中理事長が18時15分、閉会を宣言して審議を終了した。